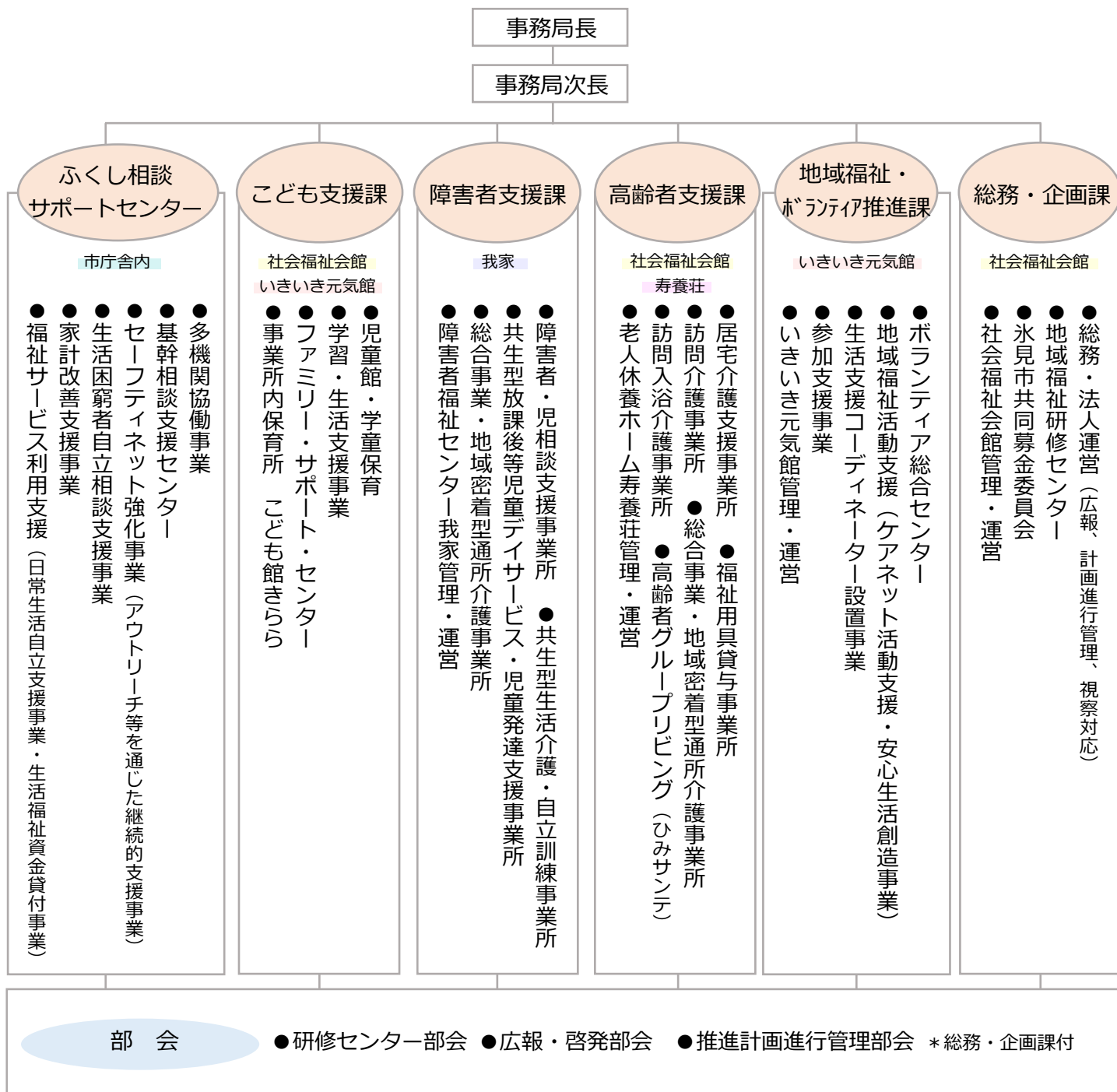


社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会 事務局体制図 (令和4年4月1日現在)



正 規 職 員	19名
準 職 員	6名
嘱 託 職 員	6名
常 勤 パ ー ト	22名
非 常 勤 パ ー ト	36名
登 録 職 員	27名

合 計 116名

～氷見市社協における職員のエリア担当制について～

「誰もが住み慣れた場所で安心して生活できる地域」の実現の為に、職員をエリア毎(市内21の地区社会福祉協議会を4～6地区毎に1エリアとし、氷見・南條・上庄谷・灘浦エリア)に組織化し、潜在している個別課題・地域課題の把握、地域の社会資源を把握し、住民主体の地域福祉活動の開拓支援、専門職が担うべき部分においてのサービス開発を行っています。

●エリア担当の構成

各専門部署からエリア担当者を配置し、エリアチームを編成。それぞれの専門性を活かし地域に関わります。

●エリアチームとしての取り組み

◆地域把握のための地区事業への訪問◆地区社会福祉協議会を単位とした研修開催支援◆地区社会福祉協議会が取り組む新たな地域福祉活動の開発支援◆専門職と地域のネットワーク構築支援

地区社会福祉協議会事業やエリアチームの取り組みで得た地域情報を集約し、各地区の実状に応じて、主体的に地域福祉活動を実施できるよう支援しています。